

◎第2学年授業改善プラン

☆印については、ご家庭で取り組んでいただきたいことです。

| | 現状分析（児童の実態） ○成果 ●課題 | ・学校での取り組み（授業改善プラン） ☆家庭学習ポイント（保護者の方々へ） | チェック |
|----|---|--|------|
| 国語 | ○区学力調査の平均正答率 83.1%で区平均を 2.8 ポイント上回った。 「漢字を書く」問題では、区の平均値を 6.5 ポイント上回っている。 ●「文章を書く」問題では正答率 62.9%で区平均を 3.3 ポイント下回り、条件通りに文を書く問題に無回答の児童が 16.1%いた。 | ・朝学習の「書くことタイム」や授業の学習感想を書く時間を活用し決められた時間で自分の考えが書けるようにする。 ・よりよい文章表現ができるように、モデル文を参考にして文を書く指導を行い、語彙力を増やせるように「言葉集め」の学習を取り入れていく。 ☆ 作文を書くためには、たくさんの文章に触れることが大切です。ご家庭でも読書や音読、読み聞かせの機会を設けてください。また、「親子で交換日記」など、楽しく自分の考えを書くことを続けてみましょう。 | |
| 算数 | ○区学力調査の平均正答率 87.2%で区平均を 2.5 ポイント上回った。 ●「足し算、引き算」「時計」の問題では、いずれも区の平均を上回っているが、問題別にみると、文章問題や考え方を問う問題の正答率が目標値より 5%低い。 | ・朝学習の時間を活用し、引き続き計算力を高めつつ、文章問題や応用問題の演習も取り入れていく。 ・問題解決型の学習、具体物などを用いた算数的活動の授業をより多く取り入れ、児童の自力解決力を高めるだけでなく、考え方を交流する時間を取り、自分の考え方を友達に伝える場を作る。 ☆ 生活の中で使える算数（長さ、時刻と時間、水のかさなど）を意識し、活用できるよう声かけをしてください。 | |
| 生活 | ○植物や生き物の成長の様子に関心を持ちながら観察したり世話をしたりすることができている。 ○学校生活に関わる活動を通して、楽しく安心して遊びや生活をする事ができている。 ●地域に関わる活動に興味をもって取り組んでいるが、自分たちの生活が様々な人や場所と関わっていることへの意識が薄い児童が多い。 | ・町探検では、地域や地域で生活したり働いたりしている人々の姿をよく観察する。そして、話を聞いたりインタビューしたりして、自分との関わりに気づき、地域に親しみや愛着をもてるようにしていく。 ・身近な人々、社会や自然と関わる活動を、児童の実態に合わせて引き続き行っていく。 ・様々な活動を通して考えたことを、周りの友達と共有し、考えを深められるようにしていく。 ☆ 地域の方々との関わりや、自然や身近な材料を使った体験活動を、ご家庭でもたくさんさせてあげてください。お子さんのよい発見や工夫を、具体的にほめてあげてください。 | |
| 音楽 | ○友達と合わせて、音楽に積極的に学習に取り組んでいる。 ●器楽演奏があまり得意でない児童もいる。 | ・個に応じた課題をもたせる。必要に応じて階名・運指・鍵盤位置確認などフィードバックし、スモールステップで繰り返し、技能が身に付くようにする。 ☆ 授業で扱った曲や日常流れている音楽について話題にし、一緒に楽しんでください。また、楽器で困っていることがあれば、できるだけ練習に付き合ってください。 | |
| 図工 | ○感じたり考えたことを色や形に表すことに関心を持ち、新しい課題に意欲的に取り組んでいる。 ●着色の工夫、正しい接着の方法など、基礎的な技能を活用する力が不足している児童もいる。 | ・活動のねらいを理解させ見通しをもって取り組めるよう計画立案の時間を設定する。 ・いろいろな道具や技法を活用して制作に取り組めるよう技術指導を充実させる。 ☆ 出来上がった作品のいいところを見つけて、たくさん褒めてあげてください。伸び伸びと、いろいろな表現を試してみたいという意欲につながります。 | |
| 体育 | ○体育の授業に意欲的に参加する児童が多い。 ○体力テストによると、男女ともに昨年度に比べて数値の伸びもよく、男子は「上体起こし」「20mシャトルラン」が全国平均を上回っている。 ●経験の差・体幹の発達が不十分であることが運動の差になっている児童が多い。 | ・より体力を高めるために、今後も敏捷性・筋力・柔軟性・持久力を意識した内容の運動を準備運動に取り入れていくようにする。 ・個人差がある内容については、授業の中で、動きを見合う時間や振り返りの時間を取りながら、全体で体力を高めていけるようにしていく。 ☆ 元気に外遊びができるように声掛けをしてください。時々、親子で公園に出かけ一緒に体を動かして遊び、いろいろな運動遊びを経験させてあげてください。 | |